

平成 24 年度 第 6 回三重県行財政改革推進本部 概要

- 1 開催日時：平成 24 年 9 月 12 日（水）9:30～10:00
- 2 開催場所：プレゼンテーションルーム
- 3 議事概要：以下のとおり

議題 1：平成 24 年度「三重県行財政改革取組」具体的取組 上半期の進捗状況について

【森行財政改革推進課長】（資料 1－1、資料 1－2 に基づき説明）

52 の具体的取組について、上半期実績（9 月は見込み）を取りまとめた。

進捗状況は、上半期経過時点で、年次計画より進捗している又は既に計画達成しているものは 4 取組、ほぼ計画どおり進捗しているものは 43 取組、進捗の遅れ等あるが、計画達成は可能なものは 5 取組となっている。

（特に質疑なし）

議題 2：予算編成プロセスの見直しについて

【西川財政課長】（資料 2 に基づき説明）

8 月 1 日の本部員会議で報告した「予算編成プロセスの見直し」検討ワーキンググループ案を踏まえて、総務部としての案を作成した。

翌年度の税金の使い道をオープンに議論し、これまでの事業の成果を検証しつつ、県民ニーズや社会経済情勢の変化に柔軟に対応する予算を実現したいと考えている。

（特に質疑なし）

議題 3：外郭団体等の県退職職員活用にかかる情報提供制度の試行について

【森行財政改革推進課長】（資料 3 に基づき説明）

これまでの再就職の仕組は透明性や公平性等が課題となっていたため、情報を一元的に集約・提供し、競争的な選考により就職者が決定される仕組とした。情報提供制度は、職員の再就職支援として他県でも実施しているが、当県では外郭団体の見直しの中で取り組むものである。

（特に質疑なし）

【鈴木知事】

（議題1について）

一定の進捗がなされているという報告であったので、引き続き進めてほしいが、単にスケジュール通り進めましたということだけでなく、しっかりと成果が伴うような取組にしてほしいので、部局長のリーダーシップをお願いしたい。

（議題2について）

実際にA、B、Cの優先度を付けることは大変な作業で、部局長も苦労すると思うが、部局内でよく議論して付けてほしい。また、その際には、単にステークホルダーとの関係性から判断するのではなく、これまでの成果などをよく踏まえて判断してほしい。

（議題3について）

三重県行財政改革専門委員会でも、まずはやってみて、指摘等あれば改善していけばよいのでは、というご意見をいただいたとのことなので、まずはやってみることである。その後の検証に際しては、県民感覚を大切にしていかなければならないと考えている。